

1 ICTを活用した新しい学習スタイル

ICT教育環境整備

- 1人1台端末整備 (R2.11月完了)
- 指導者用端末の整備 (R2.11月完了)
- 普通教室へのプロジェクタ整備 (R3.1月完了)
- 学校のLAN整備強化 (R3.3月完了)
- 学校のインターネット回線強化 (R3.6月完了)



家庭への通信環境整備

- インターネット環境がない家庭に
モバイルルータ配付(通信費市負担)
配付台数：約6,850台(10月末現在)
すべての児童生徒が家庭で端末を活用できる環境へ！



今後の方向性

- **学習者用デジタル教科書**のさらなる活用
- 分かりやすい授業に向けた**ICTコンテンツ**のさらなる充実
- **蓄積される教育データ**の効果的な活用に向けた検討
- 児童生徒の**情報活用能力**の育成と**情報モラル教育**の充実

学校での授業

学習動画・デジタル教科書の活用

指導者用・学習者用デジタル教科書を活用し興味・関心を引き出す分かりやすい授業の実施



学習意欲、理解度を向上！

学習アプリの活用

資料の作成や発表など、協働学習の実施



主体的・対話的で深い学びを実現！

AIドリルの活用

朝の時間、昼休み後、放課後などを活用し、補充学習を実施



基礎学力の定着！

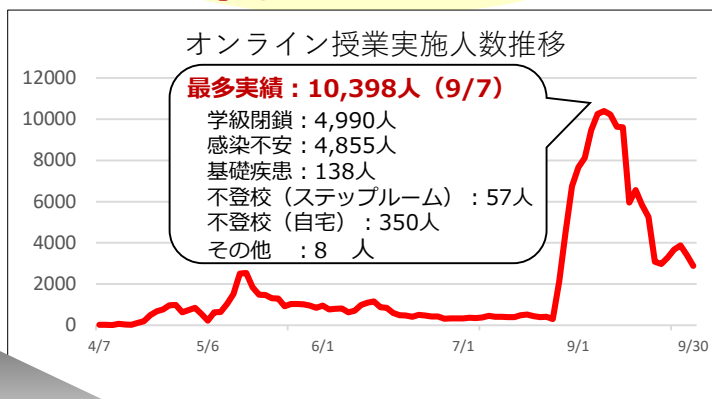
オンライン授業

双方向型授業

- ・ 感染不安等の児童生徒に対し、教室と家庭、ステップルーム（適応指導教室）等をつ結びオンライン授業を実施
- ・ コロナ感染症等による学級閉鎖時に、オンライン授業及びオンデマンド動画を活用した学習を実施



学びを止めない！



活用

家庭学習

端末持ち帰り

一人ひとりの習熟度に合わせた学習をAIドリルを使って自分のペースで実施

個々に合わせた学習の実現！



インターネットなどを使った調べ学習や、学習動画を使った予習・復習を実施

自ら学ぶ学習の実現！



活用

学習動画配信

○学習動画の配信数

1732本

国語、社会、算数・数学、理科、外国語の5教科を中心に、ポイントを分かりやすくまとめた学習動画を学習予定月に合わせて配信

○動画視聴回数(累計)

555,358

(10月16日時点)

1日あたりの視聴回数

4月
434回

9月

4,836回

いじめゼロサミット2021

- 本部会場と全小中学校を接続するオンライン会議を実施



ジョイントクラス

- 離島などの小規模校をオンラインでつなぎ、合同授業を実施



2 教員のICT指導力の向上

推進体制

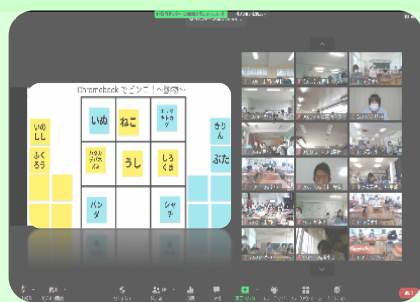
- 各学校にICT活用推進リーダー、サブリーダーを配置
- リーダー等を中心にICT校内研修を実施
- 教育センター研修講座にICT活用の各種講座を開設
- 自主研修をサポートする動画マニュアルサイトの開設
- ICT支援員(外部委託)による各校月2回訪問支援
- 学校からの問い合わせに対応するヘルプデスクの設置



リーダー等への研修

ICT校内研修

★ICT活用推進リーダー、サブリーダー研修



Google認定の講師による研修。
各校のリーダー、サブリーダーが受講(450名)

組織的な研修



リーダー等の
スキルアップ!

★ICT校内研修



リーダー等を中心とした校内研修で、
一人ひとりの教員のスキルアップ!

★ICT活用実践交流セミナーや ★夜間スキルアップ講座



すぐに使える知識や技
を教えてもらえて、
とても参考になった!

他校の先生の実践も
参考になりますね!

ICTを活用した実践交流中心の研修や
夜間のスキルアップ講座を希望者に実施

★動画マニュアルサイト による自主研修推進



時間・場所を問わず、教員のICT
活用に関する課題解決をサポート

今後の方向性

○組織的な研修体制の定着及び発展

- リーダー等のスキルアップとICT校内研修をさらにレベルアップさせていく取組みが必要
- ・リーダー等が横の繋がりを持つための**情報交換会**の開催
 - ・研修で得たスキルを授業にしっかり落とし込むため、**優れた授業実践事例の共有**
 - ・各校のICT校内研修へ教育センターの**指導主事の派遣**

3 児童生徒のこころのケア

相談体制

- 教育相談コーディネーター〔教員〕全中学校配置
- スクールカウンセラー〔心理〕全校配置
- スクールソーシャルワーカー〔福祉〕全中学校ブロック配置
- SNSを活用した教育相談

福祉

関係機関



支援を
必要とする
子どもや家庭

心理

教育

★スクールカウンセラーの配置日数を増加

R2年度 5,840日 ➡ R3年度 **12,512日**

※延べ配置日数(全校)が倍増

○4月～8月までの相談件数

R2年度 7,242件 ➡ R3年度 **13,949件**

(速報値)

○SCによる研修の増加

R2.8月末 47回 ➡ R3.8月末 **117回**



話を聞いてもらい
心が軽くなりました。

専門的な観点から
の話を聞くことで、
今後に活かせる!



★全児童生徒を対象に面談を実施

こころのケアのため、
令和2年度に続き、
令和3年度も全児童生徒と
教師の**1対1の面談**を実施



★校内支援会議の充実

教育相談コーディネーターを中心にSC、
SSW等と**連携した
支援体制**の構築



個への積極的な支援

★SNSを活用した教育相談

気軽に相談できる体制
を整えることで、いじめ等
の問題の**未然防止、早期
発見**につなげる



★アウトリーチ的な支援の推進

- ・SCやSSWと共働した家庭
訪問で**個に応じた支援へ
早期につなぐ**
- ・ICTを活用した**オンライン面談**



今後の方向性

○子どもたちや家庭が相談しやすい環境づくりの推進

コロナ禍による環境の変化を踏まえた児童生徒のこころのケアに取り組むことが必要

- ・**1人1台端末を活用**した相談体制の構築
- ・業務実態に応じた**SSW等の勤務体制**の整備
- ・**経験豊富なSSWの知見の活用**や事例を共有し、全体の支援力をアップ
- ・アフターコロナを見据えた支援の取組み

○貧困やヤングケアラー等、実態が見えにくい困難を抱える子ども・家庭の把握が必要